

Library News



令和4年9月14日 9月号 湖南高等学校図書館

2学期が始まり様々な行事が近づいてきました。楽しい行事の足音に浮足だってはいませんか？日々の勉強が疎かになったり、友だちと上手くいかなかったり…。そんな時は図書館に来て、ぼーっと本棚を眺めてみてください。そうすると、かぐや姫が生まれた竹のごとく、光って見える本があります。その本を開くと、自分の悩みや不安を解決してくれるヒントや答えが。嘘だと思ってもいるかもしれませんが、司書は何度も光って見える本に助けられました。今回は、当たり前だけどこれって大事だよ、という言葉、2冊の本から紹介していきます。

「身近な人にこそ、ていねいな態度を。」

身近な人にほど油断してそっけない態度をとってしまう。相手が「大切な人」だということを忘れないで。

「ひとりの時間をつくる。」

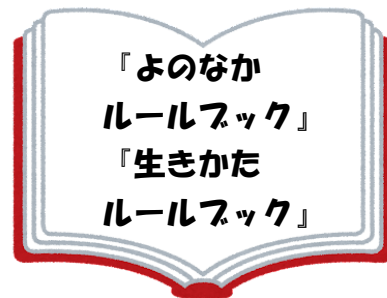
自分自身との会話をしてみてください。自分でも気が付かなかった気持ちに気づけるよ。

「何に悩んでいるか」をことばにする。」

漠然とした悩みは大きく感じるけど、言葉にしてみると意外と大きくない悩みかも。言葉にしたことで解決策が見えてくるよ。

「強がり」と「勇気」をまちがえない。」

強がりと勇気の違い、分かりますか？「強がり」は見せかけの強いところ。「勇気」は信念のある強いところ。君のそれはどっちかな？



学年別貸出冊数ランキング

1年 K.Y 9冊 H.Y 6冊

2年 I.M 49冊 O.A 49冊

3年 M.S 176冊 S.R 104冊

(2.3年生は入学当初からの冊数です。)

多読賞は12月末日までの貸出冊数で決定します。まだまだチャンスはあります！多読賞は一体誰の手に渡るのか？！



9月8日(木)、校内ビブリオバトルが開催されました。挑戦者6名とスペシャルゲスト1名を迎えて行った今大会のチャンプ本に輝いたのは、『きみの世界に、青が鳴る』(河野裕 新潮社)でした。

紹介された本は図書館に展示していますので、是非手に取ってみてください。一部図書館にない本・展示されていない本があります。ご了承ください。



ビブリオバトルで紹介された本たち

「君は月夜に光り輝く」著：佐野徹夜

「「繊細さん」の本」著：武田友紀

「志村けん 160の言葉」著：志村けん

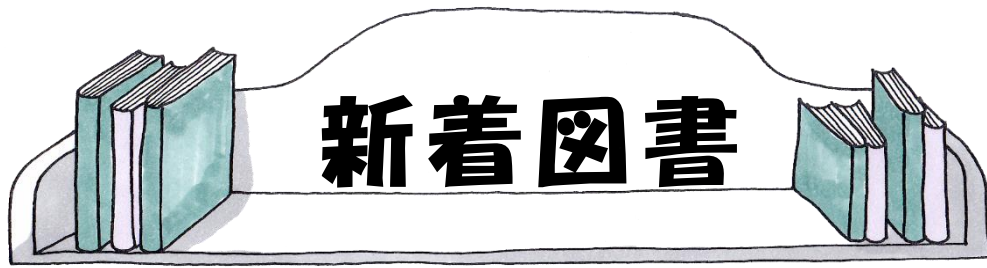
「グッバイ宣言」著：三月みどり

「のび太の月面探査記」著：辻村深月

「きみの世界に、青が鳴る」著：河野裕

「N」著：道雄秀介





新着図書

『タガヤセ！日本』 白石優生

『地球は食べもの』 ホモサピ

『ディズニーキャストざわざわ日記』

笠原一郎

『7.5 グラムの奇跡』 砥上裕將

『目の見えない私が「真っ白な世界」で
見つけたこと』 浅井純子

『食品ロスなぜ減らないの？』

小林富雄

『さばの缶づめ、宇宙へいく』 小坂康之

『なぜ、あそこの6次産業はうまくい
くのか？』 井上嘉文

『イラストで見る UFO の歴史』

アダムス・アールサッチ・ポードマン

